

(仮称) みんなでつくる財政白書の策定に向けた検討状況について

(仮称) みんなでつくる財政白書については、令和7年3月の策定に向けて、明石市財政及び公共施設のあり方に関する検討会やタウンミーティングでの意見交換などを実施しながら取組を進めています。

については、現在の検討状況と今後の取組予定について報告します。

1 検討状況（令和6年10月以降）

(1) 第5回 明石市財政及び公共施設のあり方に関する検討会

① 開催日時	10月26日(土) 13時から15時30分
② 議 事	(仮称) みんなでつくる財政白書 本編及び資料編 (素案)
③ 主な意見	
【本編】	
(タイトル・表紙について)	
・タイトルは「みんなの財政白書」のようにシンプルなものがよく、サブタイトルは「よくわかる」「マンガとコラム」「お財布事情」のように学生に手に取ってもらうため、イメージがしやすいものがよい。	
・表紙は冒頭にマンガもあることから、イラストなどで明石らしさを表現した方がよいのではないか。	
(内容について)	
・ふるさと納税について、返礼品の充実だけでなく、どのような用途に活用して、寄附先として選ばれる努力をしているのかという点も記載した方がよい。	
・介護保険について、介護認定率が下がれば介護保険料は下がることになる。市が高齢者の健康づくりの取組を行っていることが、伝わるような工夫が必要ではないか。	
※ より読みやすくなるようなレイアウトやデザイン、イラスト、文書、字体、色彩等の工夫についての意見が多数あり	
【資料編】	
・家計簿について、本編にコラムで記載しており、資料編には不要ではないか。	
・一般会計を中心に説明すると書かれているが、資料編には特別会計の章もあり、一般会計からの繰出金がある企業会計についても少し触れるべきではないか。	

(2) タウンミーティング「あかしの財政」

① 開催日時	11月9日(土) 14時30分から16時30分 (参加人数：19名)
② 内 容	ワークショップ「市の財政について知りたいこと」「よりよい財政に向け、市民が自らできること」

③ 財政白書に関する主な意見

【明石の財政のためにみんなができること】

- ・ごみの分別・減量・リサイクルや節水の取組、省エネなど環境に対する意識を持つ。
- ・公園管理、クリーン活動などボランティア活動へ積極的に参加する。
- ・災害時など公共の支援に頼りすぎなくてもいいよう地域の人と出会い助け合う。
- ・財政に関心を持つ。市が財政白書や、広報誌、SNS を通じてわかりやすく情報発信し共有することが市民を動かす一歩となる。

(3) 市ホームページにおける意見募集（9月～11月、4件）

- ・現状の財政状況については、把握できるが、今後、本庁舎やクリーンセンター、病院などの整備に多額のお金が必要となるので、市の財政にどのような影響があるのか、財政白書をはじめ広報紙などを通じて市民にわかりやすく、包み隠さず伝えてほしい。
- ・今後、財政状況が悪くなる場合、増税のようなものではなく、支出の削減で対応してほしい。
- ・公共施設を新たに作らず減らしていくことも考えるべき。
- ・コラムでトピックス的な情報を説明しているが、市民の関心ごとは変わっていく。必要に応じて内容を見直し、市の課題や取組など情報を取り上げてほしい。

2 財政白書（素案）

【9月の総務常任委員会からの変更点】

(1) 本編 資料1

- ・白書の名称(案)、内容の充実（介護保険制度や家計簿のコラムの追加など）、令和5年度決算の反映、財政状況等における簡潔な表現、その他レイアウト・デザイン等の修正

(2) 資料編 資料2

- ・内容の充実（企業会計の説明の追加など）、令和5年度決算の反映、その他デザイン等の修正

3 今後のスケジュール案等

(1) 今後のスケジュール

時期		取組内容
令和6年度	12月～1月	パブリックコメント(12月15日から1月15日)
	2月	第6回検討会 財政白書（最終案）
	3月	3月議会：総務常任委員会報告 財政白書（最終案） 財政白書の策定、公表

(2) 企業版ふるさと納税の活用について

12月議会の補正予算議決後、デザイン及び冊子印刷等委託の発注を行っていきます。

- ・寄附金の申出 4件 200万円